

地域包括支援センターだより ささエール Vol.8

地域包括支援センターは、地域にお住まいの高齢者やそのご家族の暮らしや健康に関わるさまざまなお困りごとにお応えするために設置された総合相談窓口です。

現在、牛久市の人口は84,692人(令和3年7月現在)となっています。年々、高齢化率は上昇し(29.41%)、高齢化率が上がるとともに独居の方も増え、地域包括支援センターへの相談内容も多様化しています。同センターでは、個別の相談内容に応じて、関係機関と連携を図りながら対応しています。



▼相談～関係機関連携の例

◆1人暮らしの80代女性。
◆片づけが苦手な家の中はゴミや物であふれている。同じ話を繰り返したり、物がわからなくなったりして、認知症かもしれない。
◆近所の方が食べ物などをたまに持ってきてくれるらしいが、いつの食べ物かわからないものが置いてある状態。心配なので様子を見てほしい。



1 地域包括支援センターの職員が訪問。ご本人と面談し、生活状況を確認。

2 歩くのもやっとで、トイレや入浴もできていない様子。1人での生活が難しいと判断。

3 訪問看護や訪問介護が必要と思われるため、要介護認定の申請の手続きを行い、在宅支援を依頼。

4 心臓の持病があり、病状安定を図るため訪問介護の通院乗降介助を利用し病院を受診、検査を受ける。

5 治療が必要な状態だったため、入院する。

6 病院の相談員、ケアマネージャー、訪問看護師、訪問介護員と相談し、退院後の対応を協議。

その結果…

退院後、地域の方の協力も得ながら、定期的に訪問看護師、訪問介護員が自宅を訪問しています。本人の体調確認や生活の支援を行うことによって病状も安定し、1人での生活を継続して送ることができています。



ご相談はこちら

牛久市地域包括支援センター
☎878-5050 FAX 871-0540

牛久市中央3-15-1市役所分庁舎内 牛久市社会福祉協議会

牛久市地域包括支援センター博慈園
☎871-5110 FAX 871-0606
牛久市女化町253-2 社会福祉法人博慈会



牛久自然観察の森



8月のイベント情報

幼児、生きものミッケ!!

28日(土) 午前9時30分～10時

ネイチャーセンター周辺で自然散策を行いながら季節の生きものをご紹介します。8月は鳴く虫の仲間を野原で探してみましょう。



- 対象: 3～5歳の幼児とその保護者
- 参加費: 子ども1人300円
- 申込: 下記予約フォームにて事前予約(定員: 8組)
- 備考: 雨天時は室内で生きものの簡単な紹介を実施
- 集合: ネイチャーセンター前

特別展「鳴く虫」

21日(土)～29日(日) 9時30分～午後3時30分

※23日(月)は休園日、最終日29日(日)は正午まで

身近な「鳴く虫」約20種を生態展示します。馴染深いスズムシやコオロギ、今では珍しくなったキリギリスやマツムシも展示予定です。※期間中、1家族につきスズムシ4匹を1セットとして無料配布も行います。ご希望の方は、持ち帰り用のケースをご持参ください。



- 開催場所: ネイチャーセンター 内
- 共催: 鳴く虫保存会茨城支部

【開園時間】午前9時～午後4時45分(入園無料)
【休園日】2日(月)、10日(火)、16日(月)、23日(月)、30日(月)
☎029-874-6600 FAX 029-874-6812
【公式HP】<https://www.city.ushiku.lg.jp/page/dir000055.html>

【申し込み方法】
二次元バーコードまたは下記URLから予約フォーム受付画面にお進みください
【イベント申し込みURL】<https://reserva.be/ushiku>



新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となる場合もありますので、事前にお問い合わせまたはホームページでご確認ください。